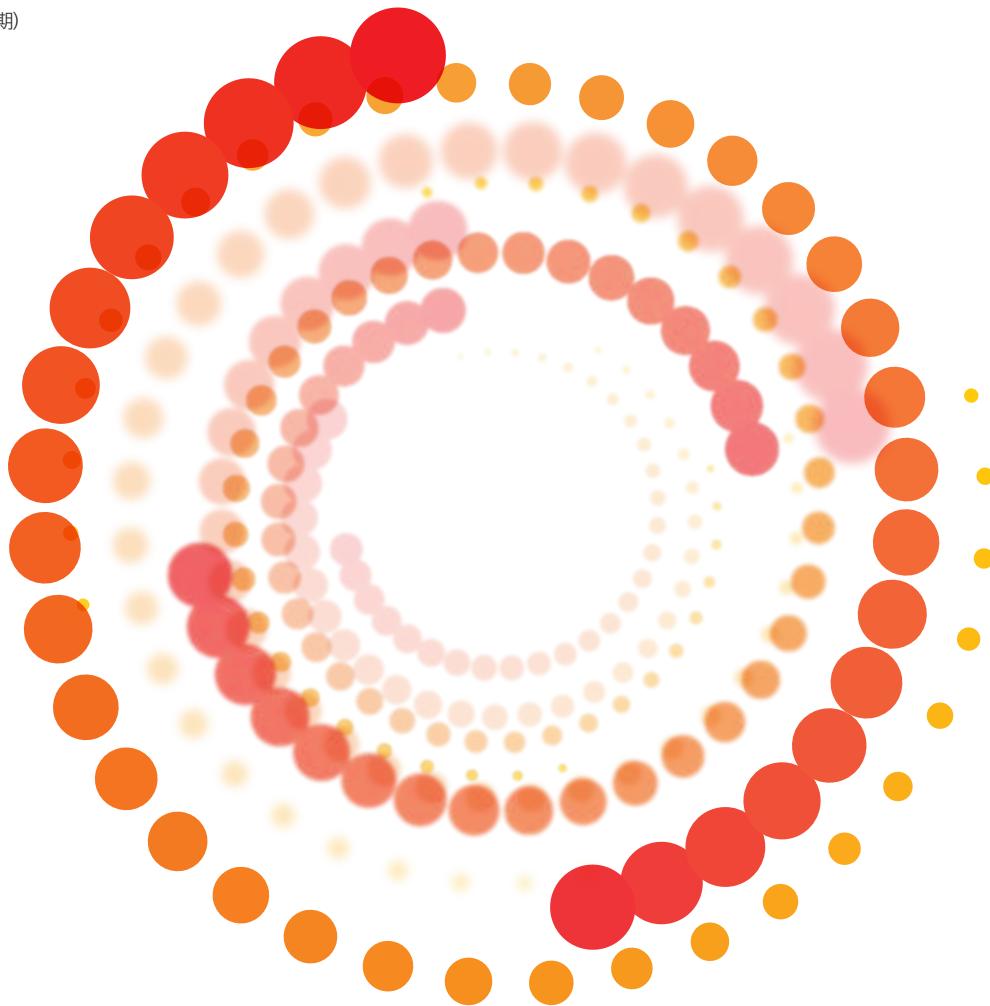


KIMOTO

株主通信

平成28年3月期(第56期)
第2四半期



証券コード：7908

「ドメインをひとつに」して新しい技術に挑戦し続けます!



KIMOTOの製品は
私たちが
一生懸命
つくっています



離型フィルム Releasy™

Releasy (リリースー) は、フィルム表面の凹凸を利用してパターン転写や表面素材づくりのフィルムとして「剥がしたいときに剥がれ」「剥がしたくないときには剥がれない」用途に合わせて、幅広くおつかいいただける離型フィルムです。

Releasyは、女性のみで構成された開発プロジェクト、経験豊かな営業プロジェクト、そして工場がひとつになってつくりあげた製品です。



※黒素材の使用例

フィルム表面の凹凸を利用して素材表面をマット化



フィルム表面の凹凸を生かして衣料などに熱転写



「実りの百年米」を収穫



今年も美味しいお米ができました

いなべ市の休耕地をお借りして、お米づくりを通じ地元の方と協力して地域の活性化を図ろうと活動中の「きもとファーム」プロジェクト。

2015年は107俵を収穫することができました。

今年は更なる「おいしい」お米を追求し、その取り組みが実ったお米ができました。

今後も地域の発展に向けた取り組みをおこなってまいります。

「実りの百年米」Facebookページはこちら

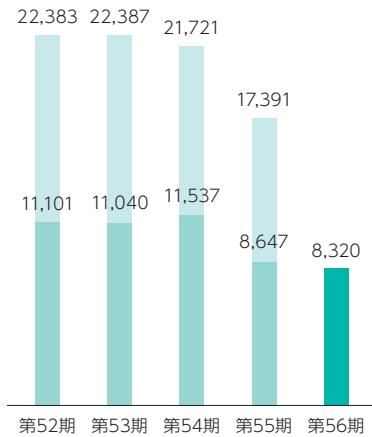


きもとファームプロジェクトの活動や実りの百年米の成長の様子をご覧いただけます。

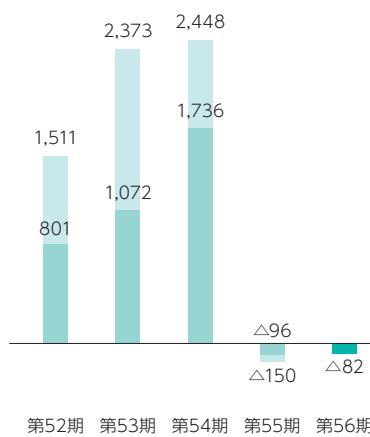
決算ハイライト [連結]

第2四半期 ■ 通期 ■ 単位：百万円

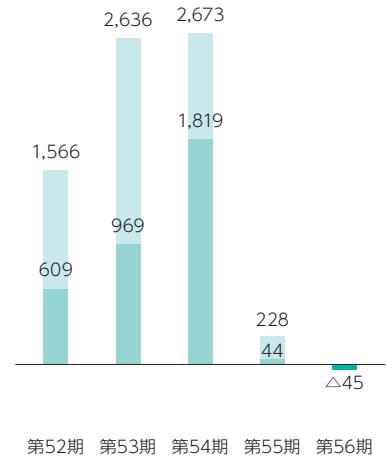
●売上高



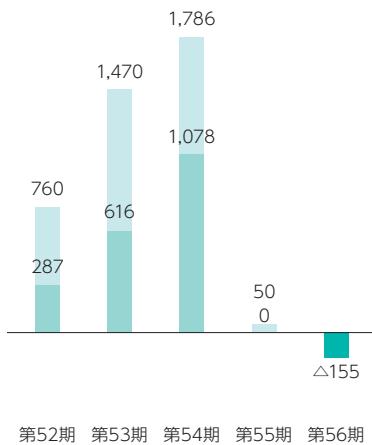
●営業利益又は損失



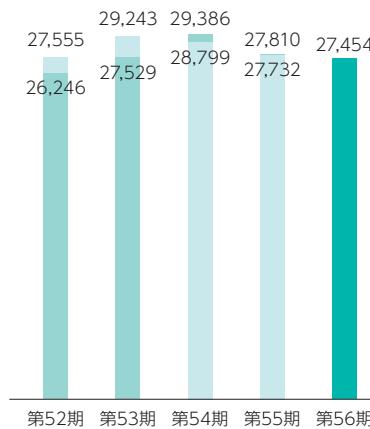
●経常利益又は損失



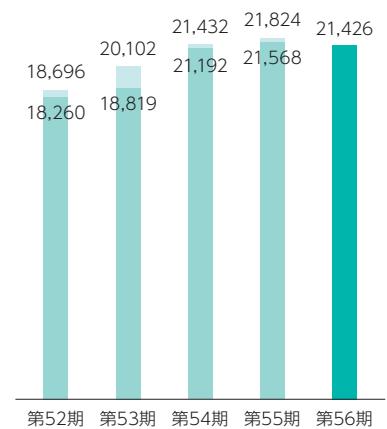
●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は純損失



●総資産



●純資産



トップメッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成28年3月期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の決算をご報告申し上げます。

当社グループは、タッチパネル用ハードコートフィルムを中心としたフラットパネルディスプレイ向け製品を戦略製品と位置付け、その開発と販売に注力してまいりました。営業面においては、エレクトロニクス製品の世界的な製造拠点である東アジア地域をターゲットとして、積極的に営業を展開すると共に、グループを挙げた経費削減を継続し、経営効率のさらなる改善に努めてまいりました。

スマートフォン、タブレットPC向けタッチパネル用ハードコートフィルム及び液晶バックライト用フィルムの販売が減少したことにより減収減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,320百万円（前年同四半期比3.8%減）、営業損失は82百万円（前年同四半期の営業損失は96百万円）、経常損失は45百万円（前年同四半期の経常利益は44百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は155百万円（前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は0百万円）となりました。

売上高につきましてはほぼ横ばいで推移しましたが、当初計画していた通期業績予想数値には到達が困難と判断し、誠に残念ではございますが、下方修正をさせていただきました。株主の皆様にはご心配とご迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんでした。心からお詫び申し上げます。

前年度より取り組んでまいりました施策により、7月から9月までの連結営業利益が15ヶ月ぶりにプラス、前年度に失注した顧客先の受注増加、新製品の新規受注見込み増加、そして全ての海外関連会社の黒字も目前となりました。

皆様のご期待に沿えるよう、全社一丸となって業績回復に努めてまいる所存です。これからも、末永くお付き合いいただける企業を目指してまいりますので、株主の皆様には、より一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



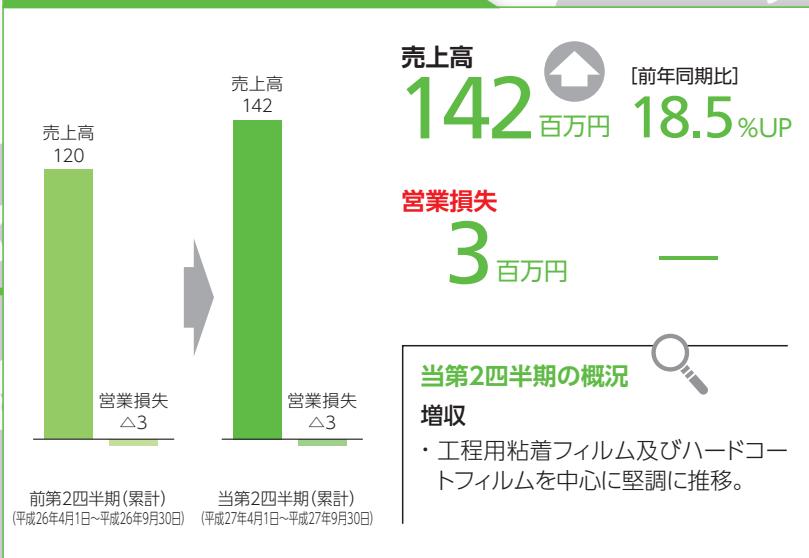
代表取締役社長

木本和伸

セグメント別概況

Europe

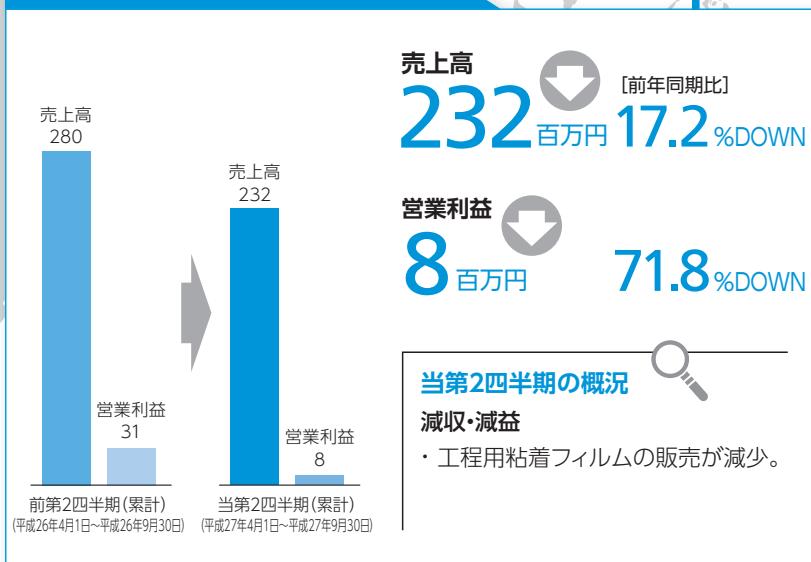
欧州 (単位: 百万円)



Japan

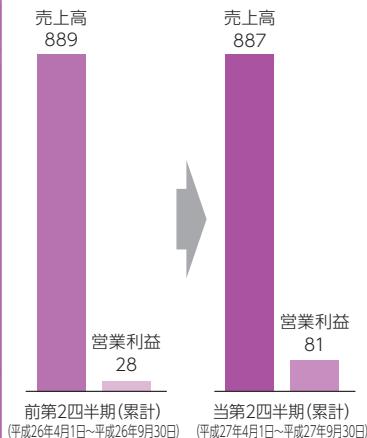
East Asia

東アジア (単位: 百万円)



North America

北米 (単位: 百万円)



売上高 [前年同期比]
887 百万円 **0.3%DOWN**

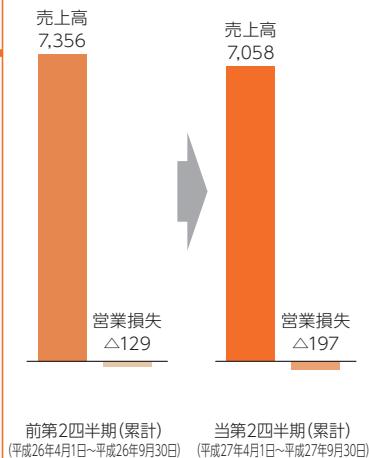
営業利益
81 百万円 **191.8%UP**

当第2四半期の概況

減収・増益

- ・グラフィックス用途フィルムの販売が減少。
- ・北米工場製造品の生産性向上。

日本 (単位: 百万円)



売上高 [前年同期比]
7,058 百万円 **4.1%DOWN**

営業損失
197 百万円

当第2四半期の概況

減収・減益

- ・スマートフォン、タブレットPC向けタッチパネル用ハードコートフィルム及び液晶バックライト用フィルムの販売が減少。

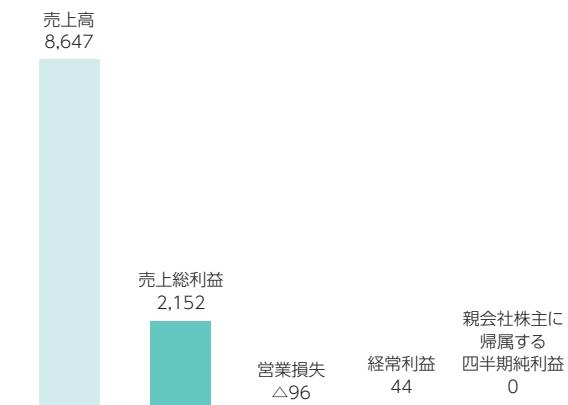
業績・財務データ

連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

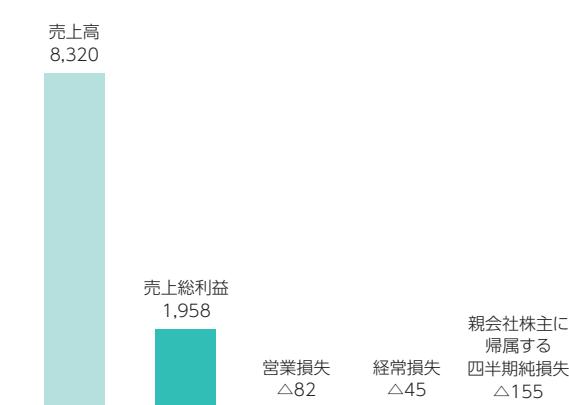
前第2四半期(累計)

[平成26年4月1日～平成26年9月30日]



当第2四半期(累計)

[平成27年4月1日～平成27年9月30日]



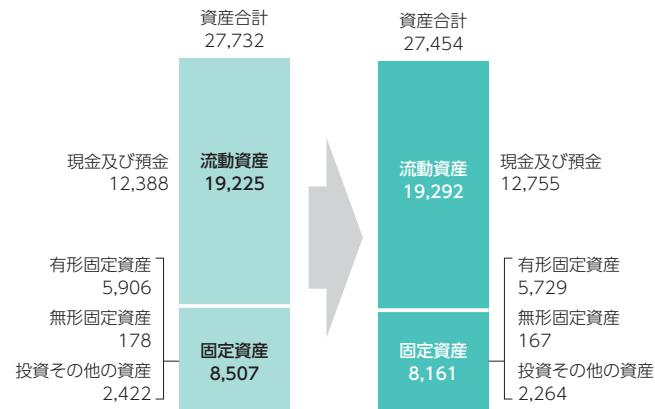
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

前期末 当第2四半期末

[平成27年3月31日現在]

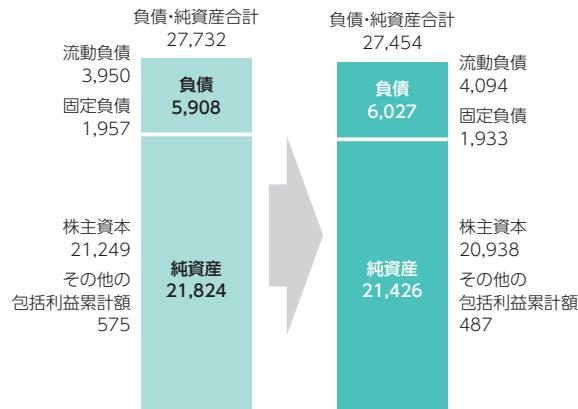
[平成27年9月30日現在]



前期末 当第2四半期末

[平成27年3月31日現在]

[平成27年9月30日現在]

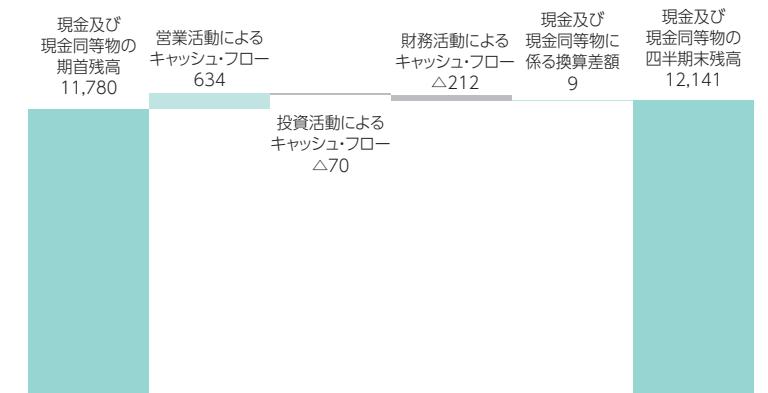


連結キャッシュ・フロー計算書の概要

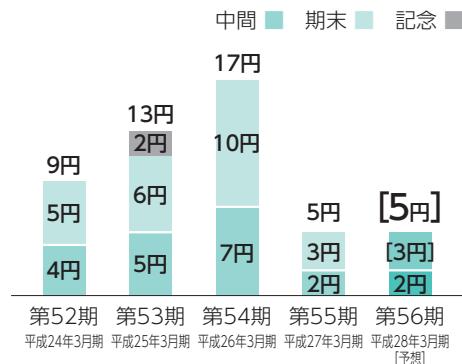
(単位:百万円)

当第2四半期(累計)

[平成27年4月1日～平成27年9月30日]



1株当たり配当金



※第53期期末配当金につきましては、1株当たり普通配当金6円と創立60周年記念配当金2円を加えた8円とさせていただきます。平成26年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

配当政策

連結ベースでの業績に応じた利益配分の指標として、年間連結配当性向20%以上を基準とし、目標値は30%を掲げています。

IRサイトのご案内



IRサイトでは適時開示情報をはじめ、決算短信などの各種IR関連資料やIRTピックス、株価情報など最新の情報を提供しております。

KIMOTO IR

検索

会社概要

名称 株式会社 きもと
所在地 〒338-0013
埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
設立 昭和36年2月9日
事業内容
・電子・電気機器用、プリント回路用、光学機器用、情報記録用、環境測定用等各種フィルムの製造及び販売
・コンピュータ出力用、設計用、印刷用、サイン・グラフィックス用等各種フィルム並びに用紙の製造及び販売
・航空写真及び諸種図面の撮影並びに複製に関する事業
・測量、デジタル写真測量、地図編纂、地図印刷
・コンピュータ情報処理サービス並びにソフトウェアの開発及び販売
・農産物の生産、加工及び販売
・酒類の販売

従業員 580名

取引銀行 (株)三菱東京UFJ銀行
(株)みずほ銀行
(株)りそな銀行 他

営業拠点 [国内] 札幌、仙台、新宿、立川、名古屋、大阪、福岡
[海外] 台北(台湾)、ソウル(韓国)、サンフランシスコ(米国)、蘇州(中国)、深圳(中国)

工場 三重県(いなべ市)

茨城県(古河市)

研究所 埼玉県(さいたま市)

海外関連会社 KIMOTO TECH,INC.(米国)、KIMOTO AG(スイス)、瀋陽木本実業有限公司(中国)、木本新技術(上海)有限公司(中国)

役員一覧

代表取締役社長 木本 和伸
常務取締役 笹岡 芳典
常務取締役 下里 桂司
取締役 鈴木 亮介
取締役 岡本 孝志
取締役 宮田 久美子
常勤監査役 湊 加津美
監査役 種原 信
監査役 帖地 マリ子



[注] 当社は、平成26年11月18日開催の取締役会において、経営資源の集約及び経営の効率化を図るため、連結子会社である瀋陽木本実業有限公司(中国)及び木本新技術(上海)有限公司(中国)について、前者を存続会社として合併することを決議しております。

株式情報／株主様インフォメーション (平成27年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数 54,772,564株
 株主数 7,002名



大株主 (上位10名)

株主名称	持株数[千株]	持株比率[%]
きもと共栄会	5,486	10.60
株式会社 精和	3,602	6.96
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,751	5.32
きもと従業員持株会	2,503	4.84
木本和伸	2,385	4.61
東レ 株式会社	2,104	4.07
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,640	3.17
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	1,608	3.11
東京中小企業投資育成 株式会社	1,484	2.87
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,198	2.32

[注] 1. 当社は自己株式を3,022千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

3. 信託銀行等の信託業務に係る株式数については、当社として網羅的に把握することができないため、株主名簿上の名義での保有株式数を記載しております。

株主メモ

- **事業年度**
毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会**
毎年6月
- **基準日**
定時株主総会 3月31日
- **剰余金の配当の基準日**
毎年3月31日及び9月30日
- **単元株式数**
100株
- **株主名簿管理人**
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- **特別口座の場合**
郵便物送付先／電話お問合せ先
〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)
- お取扱店**
みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
- 公告掲載新聞**
日本経済新聞

KIMOTO

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
TEL:048-853-3381 FAX:048-853-9041

UD
FONT

